

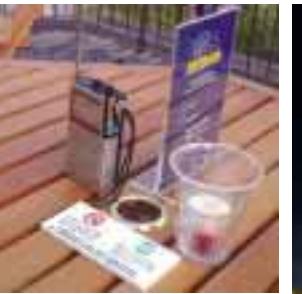
なだ だな

灘のまちを知るための
情報誌

編集
発行
灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
灘区役所



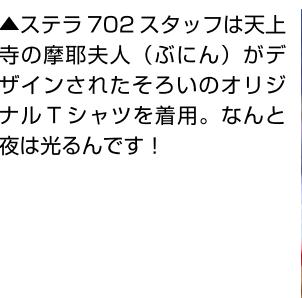
▲ステラ 702 の会場、掬星台までのアクセスは摩耶ケーブルとロープウェー。一路摩耶山上を目指します。そう、ステラ 702 のワクワク感はここから始まるのです。



イベントレポート
摩耶山で期間限定カフェ
「ステラ702」開催しました。



▲テーブルにはメニューと夜景をじゃましないキャンドル、そして掬星台のみで聞くことのできる「FM 摩耶」の放送を受信するラジオをスタンバイ。



▲「こちら 81.0MHz、摩耶山掬星台からお届けしております FM 摩耶。ステラ 702 ご来場の皆さん、えーまことにありがとうございます…」DJ も絶好調！

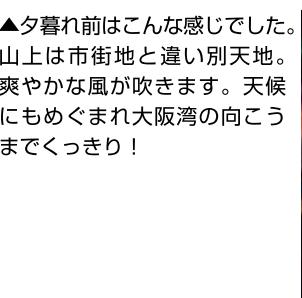


去る 8 月 5 日～8 日に、摩耶山・掬星台で灘区民まちづくり会議主催の期間限定カフェ「ステラ 702」を開催しました。ステラはラテン語で星を、702 は摩耶山の標高を意味します。心配された天気も良好、連日多くのお客様で大盛況…でもってスタッフはてんてこまい…。市街地とは別世界の涼しい夜風、灘にちなんだ 7 つのメニュー、そして何よりも灘区民が誇る日本一の夜景！摩耶山の魅力を発見し、体験していただけましたでしょうか？ご来場いただいた皆さんありがとうございました。



**stella
702**

▲灘にこだわるステラ 702。ソーセージ、焼そば、湯葉、ナッツ、おかき、オイルサーディン、水餃子など灘にゆかりのあるメニューをそろえました。



▲夕暮れ前はこんな感じでした。山上は市街地と違い別天地。爽やかな風が吹きます。天候にもめぐまれ大阪湾の向こうまでくっきり！



▲いよいよ夕闇が迫ってくるとお客様も続々と来店します。あっという間に満席に。まちの灯りもぼつぼつと増えてきました。



▲で、売り場はというと…あっという間に長蛇の列。わ～大丈夫かいな…。お待たせした皆さんすいませんでした。

▲で、調理場はというと…「焼そば 2 丁っ！」「水餃子まだかっ！」怒号飛び交う修羅場と化しました（笑）

▲で、客席はというと…「わ～！夜景むっちゃきれい！」またたりうっとり夜景を楽しむお客様。うらやまし～。

▲店内では灘で活躍するミュージシャンによる「トワイライトライブ」が行われました。夜景が一層美しく見えます。



◀ 来場いただいた皆さん。摩耶山・掬星台での素敵なお時をお楽しみいただけましたでしょうか？



編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり推進課内
(078) 843-7001㈹

なだだな No.16
2005年10月

灘区ホームページ「i-nada」
<http://www.city.kobe.jp/nada/>

第三火曜は
「ちょっと気配り」参加の日
一ちょっとした気配りで
住みよい灘区を一



神戸市広報印刷物登録
平成17年度第182号
(広報印刷物規格B-1類)



この広報紙は、再生紙を
使用しています。



八幡線

- この写真は六甲口の交差点から南に下る八幡線やな。
- 国道2号方面から北を見た写真です。六甲山が見えますね。
- みんな車道歩いてる…
- まだ歩道がなかったんやな。バスが通って結構危なかった。
- 街灯が時代を感じさせるなあ。
- 手前には八幡市場がありましたね。
- 道の先に見える橋のようなものはなんやろ？
- JRの高架工事みたいですね。
- ということは昭和40年代の中ごろですね。
- 当時はまだ省線やったけど、地面を走っていたからな。
- し、省線って…（笑）



開かずの踏切

- 昭和40年頃、JRが高架になる前に八幡線とJRの交差部にあった踏切で、南から北を見た写真です。
- 通称「開かずの踏切」。一日に4時間くらいしか開かんかったで。
- でも今ほどダイヤは過密じゃなかったはずですよね。
- いや、昔は貨物列車の編成が長かったから、貨物が来たら全然開きませんでしたよ。
- そうそう、西に貨物駅（東灘貨物駅）があったから速度も遅かったしな。「ガッタンゴットン」というて。
- このころは新幹線も走っていなかったから、九州行きの特急がいっぱい走ったったし、過密ダイヤやったかもね。



六甲道駅南口

- また古い写真やな！
- 高架になる前のJR六甲道駅です。昭和45年頃かな？
- 駅南側のタクシーロータリーがあるあたりやな。
- なんか人が少なくてのどかやね。建物も低いし。
- 駅も木造ですね。
- ちょっと摂津本山駅に似てるね。
- この頃は快速も停まらんかったんと違いますか？
- そうやったっけ？
- 修学旅行列車は停まりましたよ。
- しかし車も古いな。（笑）
- 入口にある郵便ポストも懐かしいなあ。



六甲道駅南口 六甲センター

- これはどこやろ？
- 奥に見えるのが六甲道の駅やから、駅の東南やな。
- ということは、手前の道は八幡線やね。
- 今、六甲道勤労市民センターがあるとこですね。
- これも昭和40年代の写真です。
- 昔は「六甲センター」って言ってたんや。
- 角にある「六甲水族館」ってなんですか？
- 熱帯魚屋さんがあった。まあペットショップやな。
- パチンコ屋も見えますね。
- え？ 民家かと思った。
- しかしやっぱり今と違って人が少ないわ。



灘のまち
なんでも
座談会

六甲道 OLD & NEW

六甲道駅北口

六甲道商店街

- 今度は駅の北側です。昭和40年代の初めくらい。
- わ～懐かしい！
- 今はフォレスターの前のバスのロータリーになっているあたりや。
- 六甲道は今みたいなバスのターミナルやなかったからね。
- 北口は結構最近までこんな感じやったな。
- 最近言うても、もう20年以上たってますよ（笑）
- 六甲道商店街か。
- 本屋さんや、焼き鳥屋さん、寿司屋さん、餃子屋さん…店がようさんあった。
- 今でも屋号そのままで営業されてる店もあるな。
- そういう店に行ったら昔の話聞けるかもしれないな。



クスノキの屋敷林

- すごいお屋敷やな。これはどのへんやろ？
- 六甲道南公園の北側にクスノキの植込みがありますよね。あのあたりです。
- 1番街にあるスーパーから東を見た感じやな。
- じゃあ、あのクスノキはこのお屋敷のクスノキ？
- たぶんそうです。
- 残ってるやん！昔の六甲道！
- どんな人が住んでたんやろ？
- 別荘やったらしいで。
- 庭には池もあったみたい。
- 六甲道の駅前に別荘があったなんて…ねえ。

